

平成 22 年 10 月 22 日

南会津町議会議長 渡部 康吉 様

議会報告会 B 班 班長 芳賀沼 順一

議会報告会（B 班）報告書

議会報告会の内容とその結果について、下記のとおり報告いたします。

記

1. 目 的 議会の活動状況を報告・説明し、直接に批判や意見、提言を聞き、議会の審議機能の充実及び活性化に資する
2. 日 時 平成 22 年 10 月 19 日（火） 午後 6 時 30 分～8 時 30 分
3. 開催地 前沢地区 前沢集会所
4. 参加者 地区民 9 名 内女性 1 名
5. 出席議員 芳賀沼順一、山内 政、楠 正次、渡部 忠雄、菅家 幸弘、（星 光久、欠席のため代理出席）
- 役 割 班 長 芳賀沼順一、司会進行係 楠 正次、報告係 渡部 忠雄、菅家 幸弘、記録係 山内 政
6. 報告内容 別紙のとおり

議会報告会の内容

1. 開会あいさつ 前沢区長 小勝 周一 午後 6:30 分
あいさつ・開催趣旨説明 議員代表・班長 芳賀沼順一
2. 司会進行あいさつ 司会進行 楠 正次
3. 出席議員紹介 自己紹介、山内 政、芳賀沼順一、楠 正次、
渡部 忠雄、菅家 幸弘、
4. 議会報告 芳賀沼順一 9月議会審議議案について説明報告
午後 6:38 分
・町長提出議案
・報告第 6 号、議案第 78 号～議案第 86 号まで一つ一つ丁寧に説明。
・報告第 7 号～議案第 100 号まで説明省略。
・諮問第 2 号、地元館岩地域の推薦案件について説明。
・委員会提出議案
・議案第 3 号～議案第 6 号まで説明。特に議会基本条例については、懇切丁寧に説明する。また、意見書の提出については前沢地区としても議会に意見書の提出を求められる事や、陳情書という方法もあることを説明する。
・決算概要についてページごとに説明する。
5. 質疑応答 午後 7:15 分
6. 要望・地域事業等につい
7. 閉会あいさつ 議員代表 渡部 忠雄 午後 8:27 分

5. 質疑応答の内容

司会 楠 正次

- ・今までの説明で質問ありますか。

質問 1 氏

- ・借金はいくらか。

答弁 1 芳賀沼順一

- ・一般会計、特別会計を含めて 237 億円です。

質問 2 氏

- ・預金はいくらか。

答弁 2-1 芳賀沼順一

- ・約 40 億円です。

司会 楠 正次

- ・地方債で 70%見込めるので借金を全額返すものではありません。

答弁 1-2 芳賀沼順一

- ・町の借金は国から **66.3%**の交付税で戻されます。実質は **100** 万円に対して **33 万 7 千円**返せばいいということです。ただし、交付税で戻されるとして借金を重ねて良いわけではありませんので、計画的に行っています。

質問 3 氏

- ・地方交付税は毎年来るとは限らないのか。

答弁 3-1 芳賀沼順一

- ・地方交付税によっては毎年とは限らないものもあります。合併に伴う合併特例債は **10** 年で終了します。また、**1** 年だけのものもあります。これは緊急雇用対策債などがあります。

司会 楠 正次

- ・その他にありませんか、伝統的建造物群関係はありませんか。

質問 4 氏

- ・前沢地区の現状は曲屋を保存していてもお金が入らない。仕組みとして前沢地区にお金が入る仕組みにしてもらいたい。

答弁 4-1 芳賀沼順一

- ・曲屋集落に入る時有料とした場合は、その何%かが前沢集落にお金が入るようすべきである。人が来るようになったときは、それを利用してお金が入る人からお金を取れる方法を考えるべきだろう。

質問 4-2 氏

- ・他の人は屋根の保存に補助金をもらっているだろうと言う。しかし生活して行くための経費とは区別してもらいたいと思う。

司会 楠 正次

- ・国の指定になれば、屋根の修繕等で国が全体の **50%**、県が残りの **25%**、町及び個人が **25%**負担となります。個人の負担をできるだけ軽減するよう提案して行きたい。下郷町の大内宿は個人負担が **10%**と聞いています。文教厚生委員の方からこれに関してお願いします。

答弁 4-2 山内 政

- ・今回条例の制定がなされました。条例に従い審議会で保存計画を定めます。その保存計画を今年中に文化庁に提出いたします。文化庁は **23** 年 **3** 月までに国の文化財審議会に諮問し、答申を受けます。来年の **4** 月～**6** 月までに官報に告示されまして国指定が決定いたします。国の宝となるわけです。経費につきましては、先ほど正次議員が話しをしましたように国 **50%** 県 **25%** 町及び個人 **25%** です。できるだけ個人負担の軽減をはかるべきであると思います。文教厚生委員会でも長野県内の伝統的建造物群を視察いたしました。平日にもかかわらず多くの観光客で賑わっていました。先ほど芳賀沼議員からは集落内では何もしないでと言う話がありましたが、ここでし

かない物売る店とか、あるいは民宿と必要になってくると思います。地域の人が話し合っ方向性を決めていってもらいたいと思います。先進地の視察も必要と思います。そういう経費は補助申請されて行くべきと思います。

答弁 4-3 菅家 幸弘

- ・地域の声を町に出して行く、集落が一致して行くことが必要です。集落が団結し生活の道を考えて行く事が大切です。大内宿の「結いの会」に見られるような屋根職人の育成等も考慮される事も必要です。国道側にある木地師の里との連携も必要です。前沢の曲屋集落は大学の先生も認めているので大事にしてもらいたいです。

質問 5 氏

- ・どうやって行ったらいいのか地元の人迷っているのではないかと。どうしたらいいのか、これが本音ではないかと思う。まとまらない。参考になる場所を研究することが必要かも。

司会 楠 正次

- ・色々なところがありますので、集落の合意形成が大変なのではないのですか。

発言 5-1 氏

- ・どう言う方向に行ったらいいのか、わからないのでは。

発言 5-2 氏

- ・下郷町の大内宿のようにはなりたくない。

発言 5-3 氏

- ・大内宿のようにはしたくない。

答弁 5-4 菅家 幸弘

- ・富山県の五箇山は良い。京都の美山地区の茅葺集落も良い。土産物屋は集落の外で営業している。宿泊施設もある。

発言 5-5 氏

- ・かつての視察は茅屋根の保存の事だけで視察をして来た。

雑談・記録不能

司会 楠 正次

- ・地区の要望等ありますか。

発言 5-6 氏

- ・館岩農産では 300 円収入があるようだが、地区にはお金が落ちない。部落にお金が入って来ないようであれば、指定になって人が入って来て写真を撮ろうとしても、撮らせない。

発言 6 氏

- ・前沢の曲屋資料館の指定管理が館岩農産に決まったのは何故か。募集があったのか。

答弁 6-1 芳賀沼順一

- ・普通はチラシで募集しています。各地区の公民館などは地元指定管理している。お金がかかる場所は募集していると思う。

司会 楠 正次

- ・指定管理の件については、どうなっているのか調査します。

発言 芳賀沼順一

- ・そば処も指定管理に入れるようになれば大丈夫になるのではないか。

質問 7 山内 政

- ・確認します、資料館の指定管理はどこでやっていますか。

答弁 7-1 氏

- ・館岩農産がやっている。

発言 7-2 山内 政

- ・指定管理の件は調査します。

質問 8 氏

- ・館岩農産が続いてやっている、どうなっているのか。

答弁 8-1 芳賀沼順一

- ・指定管理の件も含め、静かな前沢が良いのか、賑やかな前沢が良いのか、皆さんで決めていただきたい。議会は応援します。

司会 楠 正次

- ・大体話しがでたようですので次に移ってもよろしいですか。それでは、次に意見、提言等に移ります。

6. 意見、提言等の内容

要望 1 氏

- ・地区の道路維持関係で改善をお願いしているが10年も同じ回答であった。どうなっているのか。

答弁 1-1 楠 正次

- ・産業建設委員会で取り上げて確認します。

答弁 1-2 芳賀沼順一

- ・300万円以下の事業費については、支所長の権限で仕事出来ることを皆様覚えておいてほしい。

区長から出された要望の件で議論百出、記録不能。

答弁 1-3 山内 政

- ・伊南総合支所では担当部署の立会いで現地を確認し、すぐ出来ることと、出来ないことを精査している。住民も納得して進めている。

答弁 1-4 渡部 忠雄

- ・南郷支所でも役場で現地確認をしてもらって、事業を実施している。

質問 1 氏

- ・議会で視察に行っているようだが、住民に活かした事例はあるのか。

答弁 1-1 芳賀沼順一

- ・今視察には職員は行っていないので議員だけである。かつての議会の旅行とは違いしっかりと目的をもって行っている。

答弁 1-2 楠 正次

- ・産業建設委員会の視察について報告いたします。去年は北海道に行き羊の牧場を見て来ました。北海道では自分の所で育てた羊の肉は東京に出荷し食べる肉は輸入物で、地域おこしということでは参考にならなかった。今年山形県に行きましたがここは農家の方と契約し羊や野菜を育ててもらい、それをレストランで料理として提供していた。かなり高額な料金でしたが遠来のお客で予約がいっぱいでした。地産地消の地域おこしとしては参考になり、今後政策として提案して行きたいと思っています。

答弁 1-3 芳賀沼順一

- ・総務委員会は長野県に行ってきました。本町と同じように合併して多くのスキー場を抱える所でした。そこは、各スキー場ともに各会社の経営にまかせ、金も口も出さず行っていてしかも黒字経営でした。本町も参考にしスキー場で町をつぶさないようにしなくてはならないと思っています。

答弁 1-4 山内 政

- ・文教厚生委員会は三重県や長野県に行ってきました。特に今田島地域で進めている統合保育所建設では視察の成果が設計の段階から活かさせていただきました。太陽光発電システムの導入、地場産材を使つての建設などです。また長野県の伊那地方組合病院を視察した時には、開業医と組合病院の医師の連携がすばらしく大変参考になりました。県立南会津病院の院長との懇談で、当地方でも開業医との連携の大切さを提案させていただきました。長野県では多くの伝統的建造物群を視察しその盛況ぶりを感じて参りました。

司会 楠 正次

- ・広報委員長をしておりますが、委員会の視察の様子は広報でお知らせしております。今後とも委員会の活動内容については広報誌に載せて行きたいと思っております。

発言 芳賀沼順一

- ・本町の議会活動の議会報告会については、全国的にもあまりやっていないので、全国から視察に来られます。今月の27日は兵庫県から視察に来られる予定です。また、宮城県からも議会広報の件で視察に来られる予定になっています。

司会 楠 正次

- ・広報委員長として申し上げます。広報を発行していた当初は75日もかかって発行していたのが、現在では40日で発行できるまでになりました。今後は30日位で発行できるように頑張っていきたいと思っております。その他ありませんか。

質問1 氏

- ・新型インフルエンザの予防接種の金額が市町村によって高い低いは何故なのか。今年は一律2,600円となっているのはどう言うわけか。他の町村と料金が違うのは何故なのか。

答弁1-1 山内 政

- ・文教厚生委員会の所管ですが確認をしておりませんので、調査して報告いたします。

質問2 氏

- ・上ノ原に上がる農道の取り付けが悪い、農道改良できないか。台風などの災害があるたび土砂が詰まって大変である。

住民同士で議論百出、感情的発言有り、記録不能。

答弁2-1 楠 正次

- ・産業建設委員会で調査確認いたします。

答弁2-2 氏

- ・23年度の事業要望として出したい。

司会 楠 正次

- ・時間にもなりましたので以上をもちまして終了させていただきます。本日は本当にありがとうございました。閉会のあいさつを渡部忠雄議員より申し上げます。

閉会あいさつ

- ・本日お集まりいただきましてありがとうございました。以上をもちまして議会報告会を閉会いたします。大変ご苦勞様でした。

以上